

THE ROLLING STONES

THE DIRTY MAC THE WHO

CLOWNS, ANTICS

AMUSEMENTS

FLYING TRAPEZE

YOKO ONO TAJ MAHAL



MARIANNE FAITHFULL

AN ENTERTAINMENT
EXTRAVAGANZA

JETHRO TULL

LOVELY LUNA AND
THE FIRE EATER

ROCK AND ROLL

CIRCUS



ザ・ローリング・ストーンズ ★ ロックン・ロール・サーカス ★

監督: マイケル・リンゼイ・ホッグ

4Kレストア版

1968年12月、
スウィング・ロンドンの真ただ中へロックン・ロールのサーカス団がやって来た
ザ・ローリング・ストーンズ、ジョン・レノン、ザ・フー、エリック・クラプトン、
マリアヌ・フェイスフル、オノ・ヨーコ etc.
伝説の映画が、4Kレストア版で鮮やかによみがえる

ザ・ローリング・ストーンズ結成60年記念&チャーリー・ワッツ追悼公開

© 2019 ABKCO Films
1968-1996-2019年 / イギリス / 66分 / 字幕: 林かなな 配給: オンリー・ハーツ 協力: 日本ローリング・ストーンズ・ファン・クラブ





★演奏曲★

ジェフリーへささげし歌

ジェスロ・タル

クイック・ワン

ザ・フー

エイント・ザット・

ア・ロット・オブ・ラヴ

タジ・マハール

サムシング・ベター

マリアンヌ・フェイスフル

ヤー・ブルース

ザ・ダーティ・マック

ホール・ロッタ・ヨーコ

オノ・ヨーコ&イヴリー・キトリス、

ザ・ダーティ・マック

ジャンピン・ジャック・フラッシュ

ザ・ローリング・ストーンズ

バラシュート・ウーマン

ザ・ローリング・ストーンズ

ノー・エクスベクテーションズ

ザ・ローリング・ストーンズ

無情の世界

ザ・ローリング・ストーンズ

悪魔を憐れむ歌

ザ・ローリング・ストーンズ

地の塩

ザ・ローリング・ストーンズ

ローリングストーン誌
あふれる色彩、
永遠の若さ、
究極のゴージャス。

★
ニューヨーク・タイムズ紙
無礼という栄光に輝く
若々しいストーンズが、
彼らの牛耳った時代を
蘇らせる。

★
ザ・ガーディアン紙
すべてが、
60年代後半の
「何でもあり」の精神と、
歪んだ時代の魅力に
あふれている…

ザ・ローリング・ストーンズ、ジョン・レノン、ザ・フー、
エリック・クラプトン、マリアンヌ・フェイスフル、オノ・ヨーコ、
ジェスロ・タル、タジ・マハール etc.

ロックン・ロールの青春が その頂点で連帯した夢の祭典

日本初公開

素晴らしい一日だった。そして時の試練に耐えたことがほんとうに嬉しい。

ミック・ジャガー

「ロックン・ロールとサーカスの融合」を目指してローリング・ストーンズが企画・製作し彼らがホスト役も務めたライブイベント。その撮影は、スウィング・ロンドンの真ただ中1968年12月の2日間で行われた。ストーンズは最高傑作アルバム『ペガズ・バンケット』を出したばかりで、その中の代表作〈悪魔を憐れむ歌〉を歌うジャガーのパフォーマンスはバンド史上でも傑出している。ジョン・レノンがエリック・クラプトン、キース・リチャーズらと組んだ、この時だけのためのバンド「ザ・ダーティ・マック」は、ジョンがビートルズ以外のメンバーと組んで初めて行ったライブ。ジョンとオノ・ヨーコのセッションも公の場では初。また、ストーンズのリーダーだったブライアン・ジョーンズはこの撮影の半年後に27歳で亡くなり、これがストーンズとしての最後のパフォーマンスとなった。しかしロックン・ロール高揚の頂点を記録したこのフィルムは諸事情により、1996年までの28年間放置されたまま幻と化していた。今回上映するのは、2019年4Kでレストアされた最新版。監督は、ビートルズのドキュメンタリー映画『レット・イット・ビー』のマイケル・リンゼイ=ホッグ。

監督:マイケル・リンゼイ=ホッグ

字幕:林かな 原題:ROCK AND ROLL CIRCUS/1968-1996-2019年/イギリス/66分/©2019 ABKCO Films

配給:オンリー・ハーツ 宣伝:山形里香 応援:JOURNAL STANDARD / OPAQUE.CLIP